

**深江諏訪土地改良区
の島鉄跡地工事用搬
入道路を道路として
活用すべきと思うが**
市長／活用を検討する。



吉田幸一郎 議員

介護保険について

議員 保険料の今後の推移はどうなるのか。

市長 現在島原広域圏で、策定作業を進めている第7期介護保険事業計画の中で、新たな保険料が示される。

福祉保健部長 保険料は、5期、6期と続けて上昇しており、今の状況からすると、7期も若干上がるのではないかと。

議員 平成37年には島原半島では、高齢化率38%程になると推定されている。

今後どのような取り組みを行われていくのか。

福祉保健部長 高齢化率が進んでいくと、介護保険を受ける方も増え給付費が上がっていくような形になるかと思うが、現在取り組んでいる総合支援事業で、介護予防に特に力を入れている。65歳以上で元気な高齢者の方にも、そういった事業に取り組んで頂き、できるだけ元気に、住み慣れた地域で過ごせるよう、予防事業を推進していく。

議員 安定化基金等も活用し、保険料の安定化に努めて頂きたい。

島鉄跡地活用について

議員 6月議会でも、土地改良の排水対策を質問した。深江の改良区は、住宅街の上に広がっている。また口之津の冠水もよく聞かれる。提案だが、島鉄跡地を活用し、雨水が非常に上がってきた時の逃げ道になるような、排水路を作って、大きな川に流すということを検討してはどうか。

市長 今のような提案も含めたところで、市として、あるいは地域として、

どのような活用の仕方が一番良いのか、というふうな事を今後しっかりと検討をしていく。

議員 無償譲渡を受け、今後活用策を考えるのであれば、深江の改良区では道路化も進んでいる。道にもなり、災害対策にもなる。その辺も考え検討企画して、有効活用していただきたい。

- ※その他の質問
- ・漁業の収益向上の取り組みについて
- ・口ノ津港再編の進捗状況について
- ・生徒数減による部活動の今後と対策について



島鉄跡地を活用されている搬入道（深江町）

長崎県の施策に関する要望・提案活動

南島原市は、平成21年度から県に対する要望・提案活動を実施しています。本年度も去る7月25日、松本市長、中村議長をはじめ総勢20名で長崎県庁を訪れ、市長、議長連名による要望・提案書を県知事及び県議会議長に渡し、各種施策や課題について県の支援をお願いしました。ここでは、その要望項目をご紹介します。

NO	重点	項目
1	◎	地域高規格道路「島原天草長島連絡道路」の早期事業化について
2	◎	口ノ津港再整備について
3	◎	島原半島の幹線道路網の整備について
4		国指定史跡「日野江城跡」に隣接する大手川の改修について
5		一般国道251号の渋滞緩和対策について
6		一般国道251号の安全・安心対策について
7		「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」から除外となった構成資産への支援について
8		島原手延そうめんの産地振興について
9		畑地帯総合整備事業(担い手育成型)の予算確保について
10		学校施設環境改善交付金について
11		水産業の振興について
12		農山漁村地域整備交付金に係る漁港の改修予算の確保について
13		二級河川の整備について
14		一般国道389号の早期整備について
15		主要地方道及び一般県道の改良整備促進について
16		歩行者の安全確保について
17		島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想の推進について